

## 市立奈良病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床試験を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	内視鏡的逆行性胆管造影検査及びそれを用いた治療における偶発症の検討
当院の研究責任者	所 属：消化器肝臓病センター・消化器内科 責任者：奥田隆史
他の研究機関および各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	総胆管結石あるいは膵癌などによる胆管浸潤で内視鏡的逆行性胆管造影（ERCP）による検査及びそれを用いた治療を行う機会が増えている。術後膵炎やEST後出血などの偶発症は時に重篤な状態を引き起こすことがある。そのため今まで施行した症例から偶発症の有無や対応を後方視的に検討し、偶発症の発生率やリスクが高い状況などを明らかにしたい。
調査データの該当期間	2022年4月1日～2024年3月31日
本研究の対象及び方法（使用する試料等）	当院で施行したERCP症例の臨床データを後方視的に検討する。
試料・情報の他の機関への提供	なし
個人情報の取り扱い	匿名化し個人を同定できないように行う
本研究の資金源（利益相反）	本研究に関連し、開示すべき利益相反はありません。
お問い合わせ先	T E L：0742-24-1251 担当者：消化器肝臓病センター・消化器内科 奥田隆史
備 考	